

研究課題

脾弯曲部癌に対する内側と頭側アプローチの比較

研究期間

データ収集期間 2018 年 1 月 1 日 ~ 2022 年 12 月 31 日

データ分析期間 承認日 ~ 2023 年 4 月 30 日

研究機関

地方独立行政法人市立吹田市民病院 外科

目的

脾弯曲部癌に対する結腸切除は、血管の解剖学的多様性を理解した上で、脾臓・脾臓といった重要臓器の損傷に注意が必要となる。当科は従来、下腸間膜静脈背側から内側アプローチを開始していた。しかし、この方法では剥離層が脾背側に潜り込むことがあり、脾臓損傷のリスクを伴う。そこで、2022 年より網嚢腔を解放し、脾下縁レベルで横行結腸間膜前葉を切離、脾弯曲部の授動も進める頭側アプローチを先行することとした。

短期治療成績の変化を評価することで、術式変更が妥当であったかを検討したい。

対象・方法

2018 年 1 月から 2022 年 12 月までの脾弯曲部癌を対象とし、術式毎の短期治療成績を検討する。

意義

術式変更に伴う、短期治療成績の変化を評価することは、当科での今後の術式再考の一助となる。

個人情報の保護

本研究では患者様のカルテなどから病歴および血液検査結果に関するデータ収集を行うため、研究対象者のプライバシー保護のため研究の意義や目的、方法、匿名化の確保を行い、研究結果はインターネットのホームページ上に公表されます。研究のために知りえた個人情報は院外に持ち出さず、記録物と合わせて施錠可能な場所に厳重に保管・保存します。データは個人情報が特定できないようにします。また、本研究でのみ使用し研究終了後 5 年間保存しその後個人情報に留意し破棄します。研究結果は学会・論文に発表することもあります。その際も個人情報が特定できないように対処します。当院臨床研究審査委員会の承認を得ます。

問い合わせ等の連絡先

地方独立行政法人市立吹田市民病院 外科 廣瀬創

住所: 〒564-8567 大阪府吹田市岸部新町 5-7 電話番号: 06-6387-3311